

「高齢者を対象としたニュースポーツ（モルック、ボッチャ）講座（講師派遣）」
開催要領

1 目的

「すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会」の競技に新たに追加したニュースポーツ（モルック、ボッチャ）を広く県民に普及するため、高齢者を対象としたモルック、ボッチャの講座を県内関係機関と協働で開催し、講師を派遣する。

2 実施主体

公益財団法人しずおか健康長寿財団（静岡県からの補助金事業）

3 対象

次の高齢者を対象とした事業（住民が概ね20人以上参加する事業）に対し、財団から講師を派遣し、開催希望機関（団体）と協働で講座を実施する。

1機関（団体）1回を原則とする。※参加者は初心者でも構いません

- | |
|---|
| ①市町・市町社会福祉協議会・市町包括支援センターの高齢者の健康・生きがづくり事業 |
| ②市町老人クラブ連合会の高齢者の健康・生きがづくり事業
※単位老人クラブであっても、人数が集まる場合は可 |
| ③通いの場、居場所事業（原則、市町が関わっているもの） など |

4 開催期間・時間等

令和6年11月から令和7年3月まで（別紙開催可能日一覧参照）

1講座につき概ね2～3時間程度

※開始時間の目安として午前は9：30、午後は13：30とする。

※静岡市内から講師派遣をするため、遠方地域は午後開催を原則とする。

5 内容・講師 ※モルックかボッチャのどちらか1つを選んでください。

(1) モルック

基本的な内容（希望に応じ編成します）	講師
【説明】モルックのルール概要	静岡県 レクリエーション協会
【実践】モルックの体験（ゲーム形式）	
【意見交換・運営方法助言】	

(2) ボッチャ

基本的な内容（希望に応じ編成します）	講師
【説明】ボッチャのルール概要	静岡ボッチャ協会
【実践】ボッチャの体験（ゲーム形式）	
【意見交換・運営方法助言】	

6 申込方法

令和6年10月31日(木)までに申込用紙に必要事項を記入の上、しずおか健康長寿財団に申し込む。申込多数の場合は財団で可否を選定する(全体で10回程度を予定)。

【選定にあたっての優先条件】

- ①講座(講師派遣)実施後もニュースポーツ(モルック、ボッチャ)を継続実施する意向がある機関(団体)を優先とします。

7 役割分担

開催希望団体(市町等)	しずおか健康長寿財団
<ul style="list-style-type: none">・会場の手配(会場費の負担含む)・参加者の募集、連絡調整・当日の運営協力(受付等)・参加者保険の加入	<ul style="list-style-type: none">・講師の手配(講師料の負担含む)・講座に必要な機材、教材の準備・当日の運営

※会場は以下の環境を用意願います(体育館、多目的ホールなどが最適)

- ・平らな床面
- ・以下のコートが2面程度確保できる施設

モルックの場合…1面10m×6m以上

※モルックは通常屋外で行いますが、今回は屋内で行うため、許可が下りる屋内施設を確保願います(当方で床面保護対策を講じる予定です)。

モルックは雨天以外であれば屋外の広場等でも実施可能です。

屋外を希望される場合でも念のため屋内施設を確保ください。

ボッチャの場合…1面12.5m×6m以上

- ・機材を搬送する車両2台の駐車場

8 その他

講座(講師派遣)実施後、ニュースポーツ(モルック、ボッチャ)の継続実施を行う機関(団体)については、必要に応じ可能な範囲で財団がフォロー(技術支援)をすることも検討します。

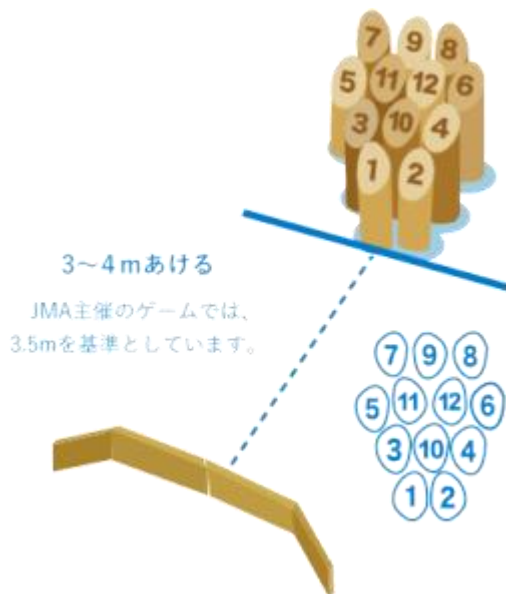
【モルック】 ※出典：一般社団法人日本モルック協会HP

モルックとは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキイッカ (kyykä) というゲームを元に Lahden Paikka 社 (当時 Tuoterengas 社) によって 1996 に開発されたスポーツです。

母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイされている気軽なスポーツです。

モルックを投げて倒れたスキットルの内容によって得点を加算していき、先に 50 点ピッタリになるまで得点した方が勝ち！

とても簡単なルールで老若男女問わず楽しめます。



【ポッチャ】 ※出典：一般社団法人日本ポッチャ協会HP

上から投げて下から投げて、あるいは蹴ってもいい。

ジャックボール (目標球) と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ 6 球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

